

2月 5日(日) ファミリー基本クラス：朝9時 ～10時(平常通り)
ファミリー中級・応用クラス：朝10時10分～11時10分
※ミット組手クラス・残り稽古はありません。

2月26日(日) 埼玉県大会(埼玉県飯能市：駿河台大学)の為、道場**休館**

3月 5日(日) ファミリー基本クラス：朝9時 ～10時(平常通り)
ファミリー中級クラス：朝10時10分～11時10分(平常通り)
応用ミット組手クラス：午前11時15分～12時15分(平常通り)
交流試合組合わせ会の為、残り稽古はありません。

3月19日(日) 城東支部内交流試合(錦糸町：墨田区総合体育館) 道場は**休館**
城東支部内での交流試合です。日頃の稽古の成果を試す場であり、初めの一步です。
試合を経験する事で、たくさんの気づきがあり、成長し、日頃の稽古に対する思いが変わってきます。
負けを恐れず、是非チャレンジしてください。
試合は帯ごとの型クラス。学年ごとの組手クラス(初級・上級も分かれています。)があります。
参加希望の人は先生から申込書をもって下さい。**3月3日(金)** 締め切り(なるべく早めに)

4月15日(土) 2017国際親善空手道選手権大会(千駄ヶ谷：東京体育館)

4月16日(日) 第6回世界ウエイト制空手道選手権大会(千駄ヶ谷：東京体育館)

○技は心で決まります。

道場訓の一つ目に、「一つ吾々は 心身を練磨し 確固不拔の心技を極めること」

というところがありますが、道場で空手の稽古を通じ、

運動し体力を付け技を身につけていくという事があります。

同時に体と技が身につけていても心がそれに伴っていないならば、

すべての技や体力は無駄なものになってしまいます。解りやすく数式(笑)にすれば

(技 + 体) × 心 = 強さ

技や体力を使う心が無ければ、すべて無にもどります。マイナスならばマイナスなものになります。

ハサミやナイフなども使う人が心を持っていれば便利な道具になります。

お金や権力も同様です。大きな例えならば原子力なども同じですよ。

技や体力を活かすのは心です。

ですから 「心身を練磨し確固不拔の心技を極めること」 です。

強い心とは、「磨かれたきれいな心」で、道場とはみなさんにとって「心を磨く場」ではないでしょうか。心が磨かれる瞬間とは「勝った時」ではなく、「負けたときや、悔しいとき」、簡単にいえば「逆境」のときではないでしょうか、この時期に心が磨かれる人もいれば、曇らせてしまう人もいます。自分の「我」ではなく、「学ぶ気持ち」を大事にしている人は磨かれていく気がします。

そして

みなさんに空手道の修行の一環として試合や大会にチャレンジする事をすすめますが、それは手段であり、目的ではないということは、道場訓7つの中に、

勝負論などは1つとして入っていない事で、わかります。道場が何をやる場なのかをご理解いただき、道場がみなさんにとって学びの場となってくれる事を願います。

最後に沖縄空手の言葉です。「心豊かなれば 技冴ゆる」(こころゆたかなればわざさゆる)